

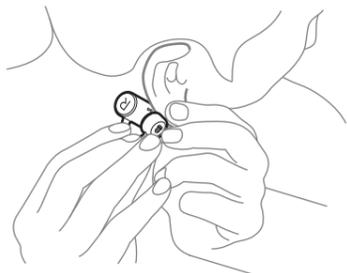


earsopen® PEACE TWHA-1

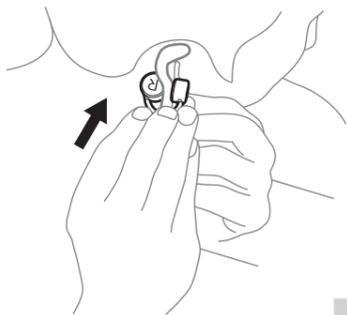
## 取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ず本書をよくお読みの上、  
正しくお取り扱いください。

### 装着する(例:R側)

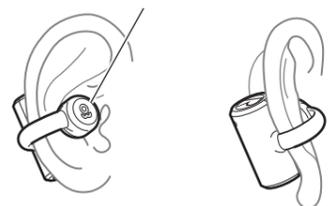


左手で耳を軽く引っ張り固定する。



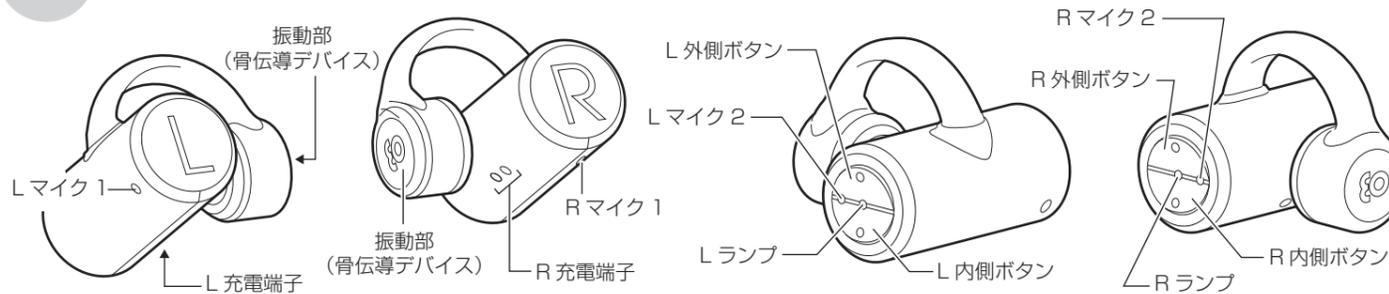
右手で耳軟骨を挟み込むように滑り込ませる。  
無理に広げすぎると破損する場合があります。

振動部(骨伝導デバイス)



耳軟骨に振動部が当たるように調整する。しっかりと接触しない場合、十分な音量/音質が得られない場合があります。

### 各部の説明 - イヤホン



※ご使用前に充電端子保護シールを外してください。

#### 各ボタンの操作と機能

本機	ボタン	シングルクリック	ダブルクリック	トリプルクリック	長押し約 1 秒	長押し約 2 秒	長押し約 5 秒
L	外側	音量+	着信拒否	電池残量英語音声通知	電話受話/終話	電源オン/オフ	-
	内側	音量-	-	-	ペアリング	-	ペアリング履歴消去
R	外側	音量+	次曲	-	楽曲再生/停止/受話/終話	電源オン/オフ	-
	内側	音量-	前曲	-	アシスタント※	-	-

※接続機器の音声アシスタント機能が起動します。

#### クレードルにイヤホンを装着しているときのランプと状態

ランプ		状態	
クレードル	イヤホン	クレードル	イヤホン
点滅(赤)	点灯(赤)	充電中	充電中
点灯(青)		給電中	
点滅(青)		バッテリー残量少	
点灯(青)→消灯	点灯(赤)→消灯	給電完了	充電完了

#### <音量調整について>

本機の音量調整は L/R 独立して動作します。また、接続機器の音量調整と連動しない場合があります。各々音量を調整してください。

音量調整例:

- ①本機の音量(L/R)を最小にする。
- ②接続機器の音量を最大にする。
- ③本機の音量(L/R)を調整する。

#### 主な操作方法と本機の反応

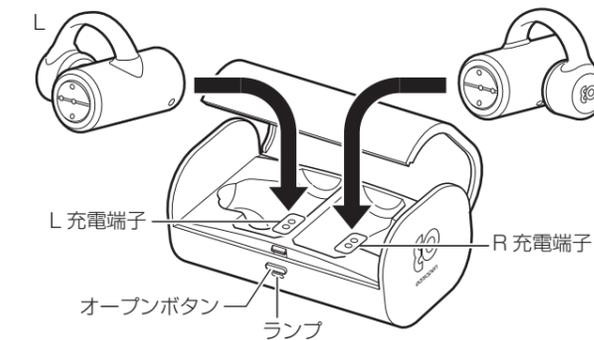
操作	操作方法	ランプ	操作音	英語音声ガイダンス
電源オン	クレードルから本機を外す、または、L 外側/R 外側の電源ボタンを約 2 秒長押しする	点滅(青)3 回	ピー	POWER ON
ペアリング	①L 内側ペアリングボタンを約 1 秒長押しする	-	ピッ	PAIRING
	②スマートフォンの設定: Bluetooth を開く	-	-	-
	③「TWHA-1 of earsopen」を選択する (ペアリングが完了)※ペアリング履歴は最大 2 つ保持します (接続完了)※次回電源オン後、最後に接続した機器へ自動的に接続します	-	-	-
音楽再生/停止	接続完了後、R 外側曲再生/停止ボタンを約 1 秒長押しする	-	-	-
会話機能	クレードルから本機を外す、または、楽曲再生中は、R 外側曲再生/停止ボタンを約 1 秒長押しする	-	-	-
電源オフ	クレードルへ本機を装着、または、L 外側/R 外側の電源ボタンを約 2 秒長押しする	点滅(赤)3 回	ピー	POWER OFF

#### 状態通知

	ランプ	操作音	英語音声ガイダンス
接続時	点滅(青)5 回	ピロロロ↑	CONNECTED
接続待機時	点滅(青)5 秒間隔	-	-
接続切断時	点滅(青)5 回	ピロロロ↓	DISCONNECTED
電話着信時	早い点滅(青)	ピッ	INCOMING CALL
電話終話時	-	ピロロロ↓	CALL ENDED
音量最大時	-	ピーピー	VOLUME MAXMUM
音量最小時	-	ピーピー	VOLUME MINIMUM
バッテリー残量低下時	点滅(赤)	ピーピー	LOW BATTERY PLEASE CHARGE
ペアリング履歴消去時	点滅(赤)3 回	ポー	-

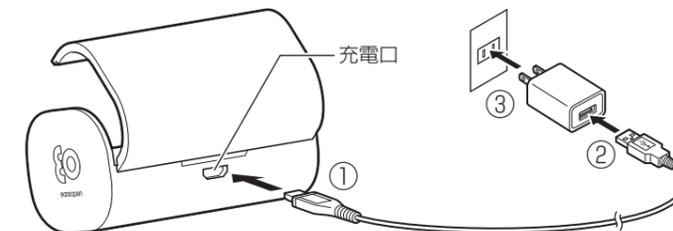
### 各部の説明 - クレードル(充電器)

ご使用前に必ず充電をしてください。



※イヤホン充電時は、イヤホンのランプ(赤)が点灯していることを確認し、クレードルのフタを閉めてください。

クレードルに付属の AC アダプター等を接続し充電する  
充電完了後、充電を継続するとクレードルのランプ(赤)が点灯します。



<注意> 本機のマイク穴、充電端子に水や汗などが付着したままになると故障の原因になります。水分をふき取りまたは振り落とし、除去してください。

### テレビなどの音を聞く

※市販の Bluetooth オーディオ送信機が必要となる場合があります。  
下記の操作はテレビの一例です。

- ①テレビの電源を入れ、テレビの音量を最小にする。
- ②Bluetooth オーディオ送信機とテレビを接続する。
- ③本機と Bluetooth オーディオ送信機をペアリング/接続する。

<注意>・スマートフォンとBluetooth接続している場合は、ペアリング設定ができません。スマートフォンとのBluetooth接続を切断後にペアリングを行ってください。  
・すべてのテレビには対応していません。

## 故障かなと思ったら

症状	原因	対応
音が出ない、音が途切れる	本機の電源が入っていない。	本機の電源を入れてください。
	接続機器と Bluetooth 接続されていない。	Bluetooth 接続をしてください。
	本機から離れている。	接続する機器との距離を 10m以内に近づけてください。再度ペアリングをしてください。
	接続先が不安定な状態になっている可能性がある。	接続する機器を確認し、再起動等をしてください。
	意図しない機器と接続してしまっている。	意図しない機器の電源を切ってください。
	接続機器との接続が切れている。	接続する機器を確認し、再接続してください。
	周囲の機器（電子レンジ、無線 LAN 機器、他の Bluetooth 機能搭載機器）などから電波干渉を受けている。	これらの機器の使用をやめるか、本機を電波干渉の少ない場所で使用してください。
	接続機器との間に障害物がある可能性がある。	障害物を取り除いてください。（例：別の部屋で接続を試みる）
音質が悪い、異音がある	イヤホンが正しく装着されていない。	本機の装着を再度確認してください。
	音が大きすぎる。	音量を下げてください。
ペアリング／接続ができない	本機、接続機器との接続履歴で不具合がある。	本機、接続機器の接続履歴を削除し再度ペアリング／接続を行ってください。
	接続機器とペアリング／接続できていない。	再度ペアリング／接続をしてください。
通話ができない	通話時の音声出力が本機に選択されていない。	接続している機器で、音声出力を本機にしてください。操作について詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。
電源が入らない	バッテリー残量が少ない。	本機を充電してください。
充電ができない	充電端子に汚れや水分、ゴミなどが付着している。	乾いた柔らかい布などで取り除いてください。

## 仕様

製品名	earsopen® TWHA-1(B)(W)
デバイス	Φ10mm 骨伝導デバイス
電源	充電式リチウムイオン電池
充電	専用クレードル
マイク	通話用 集音用（ステレオ）
動作時間	約 4 時間（音楽） 約 5 時間（集音）（※弊社測定基準による）
充電時間	[イヤホン] 約 1.5 時間 [クレードル] 約 2.5 時間
通信方式	Bluetooth Ver 5.0
プロファイル	A2DP, AVRCP, HFP, HSP, SPP
Audio Codec	SBC
最大通信距離	約 10m
サイズ	[イヤホン] 約 36mm x 27mm x 15mm
	[クレードル] 約 70mm x 43mm x 36mm
重量	[イヤホン] 約 18g（左右セット）
	[クレードル] 約 43g
動作温度	0℃～ 40℃
付属品	取扱説明書（本書）、充電用 USB ケーブル、保証書、AC アダプター

本機の仕様およびデザイン、本書の内容については改良のため予告なく変更する場合があります。

earsopen®は BoCo 株式会社の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG Inc. が所有する登録商標であり、BoCo 株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

## 禁止、警告、注意

### ※必ずお守りください

- ・ 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。
- ・ クレードルは水、雨や雪、液体などで濡れないようにしてください。
- ・ 火の中、火のそばや炎天下の車内など、高温の場所で使用・保管・放置をしないでください。
- ・ 分解・改造をしないでください。故障や感電の原因となります。
- ・ 電波により影響をあたえる可能性がありますので、心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください。満員電車など付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合は使用しないでください。
- ・ 体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。
- ・ 本機を航空機内、医療機器の近くで使用しないでください。航空機の計器類、医療機器の誤作動の原因になることがあります。
- ・ 充電中の製品に長時間ふれないでください。長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。
- ・ 本機のマイク穴、充電端子に水や汗などが付着したままになると故障の原因になります。水分をふき取りまたは振り落とし、除去してください。
- ・ 本機を使用中に気分が悪くなった場合、異常や故障が発生したときはすぐに使用を中止してください。
- ・ Bluetooth 通信時に情報漏洩が発生しなくても、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- ・ Bluetooth 無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。
- ・ 通信可能な範囲内においても、外部電波環境、接続環境などにより通信が途切れる場合があります。
- ・ 接続機器、アプリケーションによって動作が異なる場合があります。すべての組み合わせで動作を保障するものではありません。
- ・ 本機は通常の電話着信のみ対応しています。スマートフォンやパソコンの通話用アプリには一部対応しておりません。
- ・ 本機は力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまう恐れがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。
- ・ 落としたりぶつけたりなど、強いショックを与えないでください。
- ・ 小さなお子様の手の届くところに保管しないでください。誤飲など思わぬ事故を招く場合があります。
- ・ 運転中は本機及び携帯電話を使用しないでください。
- ・ 音量を上げすぎると音が外に漏れることがあります。まわりの人の迷惑にならないように気をつけてください。
- ・ 本製品は医療機器認定を取得した補聴器ではありません。



Li-ion

### <危険!バッテリーが液漏れしたとき/Danger! If Battery Fluid Leaks>

液漏れ、破裂、発熱、誤飲による大けがや失明を避けるため、バッテリーの液が漏れたときは素手で液を触らないでください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などきれいな水で十分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。また、液が身体や衣服についたときも、やけどややけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚の炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

### <バッテリーについて/About the Battery>

長期にわたって保存する場合は、過放電防止のため、半年に一回程度充電してください。バッテリーの取り外しはお客様自身では行わず、弊社またはお買い上げ店にご相談ください。



MAIN-L：001-A16093

MAIN-R（簡易認証側）：001-A16094

### <技適マークについて>

この製品は電波法令で定めている技術基準に適合している無線機です。

製造元

**BoCo株式会社**

boco

support@boco.co.jp

www.boco.co.jp



bocoお客様相談窓口

電話番号(ナビダイヤル):0570-099330/FAX:03-6225-2069

受付時間:10:00~17:00(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

### <Bluetoothについて>

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、本機を分解/改造を行うと法律に罰せられることがあります。

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS 変調方式を採用し、与干渉距離は 10m です。